



生重郎の「信・義・対」 ~その2.「義」~

残念なことに、義理人情を知らない人が増えた 人としてなすべきことを知らないと、成長しない

日頃から、人との関係を大切にし、愛や責任感が強い人は 温かい信頼の輪が同心円状に広がっている



書と画 四宮生重郎

昭和3年、徳島市生まれ。

1945年8月15日、どん底の敗戦であった。 皆が不屈の和魂で戦後を生き抜いた。 そして終戦の翌年に阿波踊り復活。 平和の歓びが爆発した阿波踊りとなった。 今年は終戦が570年を迎える。 いつまでも阿波踊りを楽しめる平和な世界であってほしい。